Kozuchiパラメータ	Rev5.3	
Mode	モードの設定 ■ Master Side (マスター) 取引情報を転送するモード ■ Slave Side (スレーブ) 取引情報を受信するモード	
Master Account(Set Slave)	スレーブ側で、マスターで使用しているアカウントを設定します。 ツール->オプション->サーバタブのログインの数字になります。	※使用するにあたりこちら設定が必須
Lot Factor(Set Slave)	スレーブ側で使用するロット係数を設定します。	1だとマスターをスレーブのロット数は同じになります。 0.5にすると、スレーブのロット数はマスターの半分になります。 こちらは1のまま運用してください。
Addition/Subtraction Position(Set Slave)	スレーブ側で使用するロット数を追加ロット0.02から削減ロット-0.02までを設定します。 0.01の場合、0.01のままになります。	Ver 4.3から 新機能 ※CFDなど最低ロットが0.1の場合は対応していません。
Slave Symbol(Set Slave)	スレーブ側で使用する通貨を設定します。(通貨1)	スレーブ側で通貨の表示がマスターの表示と異なる場合にスレーブ側で設定してください。
Master Symbol1(Set Both)	マスター側で使用する通貨を設定します。(通貨1)	
Slave Symbol2(Set Slave)	スレーブ側で使用する通貨を設定します。(通貨2)	
Master Symbol2(Set Both)	マスター側で使用する通貨を設定します。(通貨2)	
Slave Symbol3(Set Slave)	スレーブ側で使用する通貨を設定します。(通貨3)	
Master Symbol3(Set Both)	マスター側で使用する通貨を設定します。(通貨3)	
Margin Level(%) to Report(Set Both)	リポートされる証拠金維持率を設定します。	
Report Every(Set Both)	レポートされる間隔を設定します。	
Copy All Positions?	False - EAを適用したチャートの通貨のみコピーします。 True - マスターのすべてのポジションをコピーします。	Ver2.2から

Update Frequency(For Both)	<p>コピー速度を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Normal (1000ms) コピーとチェックを1秒あたり1回行われます。 ■ Fast (500ms) コピーとチェックを1秒あたり2回行われます。 ■ Extream (200ms) コピーとチェックを1秒あたり5回行われます。 	<p>スペックの低いPC や VPS でコピー速度を極端に高めると、システム全体の速度が低下する可能性がありますので コピー速度が遅くなる可能性があることに注意してください。</p>
LOGIC SETTINGS	ロジック設定	
Allow Max Spread Points (Points) #	許容スプレッドをポイントで設定します。	通貨により変更必要
Trade Direction	<p>取引方向を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Buy Only 買いのみ ■ Sell Only 売りのみ ■ Both 買いと売り 	<p>長期足で買いトレンドであれば、“Buy Only”にしておけば勝つ確率はより高くなります。</p>
Trade Mode	<ul style="list-style-type: none"> ■ Auto Entry(完全自動エントリー) 設定した証拠金維持率に達するまで、EAが必要ロットを計算し自動で4ポジションに分けてエントリーします。 ■ Semi Entry (半自動エントリー) 従来のエントリーモードです。「READY TO ENTER! xx Lots」と表示されるので、そのロット数を一度に、または分けて手動でエントリーしてください。 	Ver 4.0から 新機能
Check Leverage before Entry	レバレッジが1000以下になっているかをチェックします。	Ver 4.6から
Logic Time Frame	<p>以前は15足の陽線、陰線反対方向でエントリーしていましたがこれを変更できるようにしました。</p> <p>デフォルトでは1本前の1分足、陽線、陰線反対方向でエントリーするようにしました。1分ぐらいにはエントリーされると思います。</p>	
Margin Level(%)	証拠金維持率を設定します。この数値以下では新規でポジションをオープンしません。	
Inital Lots	ロット数設定をします。初期値は0.01ロットになります。(1,000通貨)	こちらは資金により変更が必要になります。
Next Lots 0-Disable	Trade ModeがSemi Entryの場合、こちらで設定したロットで2つ目以降のポジションを持ちます。	Ver 5.1から
Lot Coefficient	<p>ナンピン時のロット係数を設定します。</p> <p>例えば初期ロットが0.1の場合でこの値が1.1の場合、1回目のナンピンは0.11, 2回目は0.12になります。</p>	こちらは1のまま運用してください。

Hedge Gap(Points)	ナンピンする幅をポイントで設定します。	
Use Pyramiding	勝ち方向に追加ポジションをエントリーするかを設定します。	Ver 4.0から 新機能
Use Random Trade(Set Both)	1日以内に、指定した回数まで5通貨ペアで0.01ロットのランダムポジションがオープンされます。Masterのみ、またはSlaveのみでの運用も選択可能です。SL（損切り幅）は8pipsで固定、TP（利確幅）は通貨ペアによって異なります。	Ver 4.0から 新機能
Random Lot Size(Set Both)	ランダムポジションのロットを設定します。	Ver 4.1から
Maximum Trades allowed per Day	上記の1日でランダムポジションがオープンする回数になります。	Ver 4.0から 新機能
Stop Loss for Random in Points(Set Both)	ランダムポジションのSL(損切り幅)をポイントで設定します。	Ver 4.1から
Symbol Suffix for Random Master	マスター側の通貨のサフィックスを設定します。例：EURUSDmの場合,mだけ入力します。	Ver 4.4から
Symbol Suffix for Random Slave(Set Slave)	スレーブ側の通貨のサフィックスを設定します。例：EURUSDmの場合,mだけ入力します。	Ver 4.4から
DAY OF WEEK AND TIME SETTING	トレード日とトレードに制限と曜日の設定	
Use Start Trade Timer	トレードを開始する時間(タイマー)を使用するかを設定します。	Ver 3.0から タイマー設定後、SlaveとMasterをONにしてください。
Start Timer Hour	開始する時間（時）を設定します。	設定時間以外にエントリーされなくなるので注意してください。
Start Timer Minute	開始する時間（分）を設定します。	Ver 4.0から
Use Time Limit1	取引しない時間を設定します。	
Start Limit Hour	制限する期間を（時）で設定します。	
Start Limit Minute	制限する期間を（分）で設定します。	Ver 4.0から
Time Limit Duration1	制限する期間を設定します。デフォルトでは4時間	この時間帯には追加のポジションを持ちません。
Close Positions On Friday(7 days)	金曜日の夜にポジションをクローズするかを設定します。	Ver 5.3から FBSでは、エキゾチック通貨を保持している時に7日後の週末に手数料が取られます。これを防ぐためにこの機能を追加しました。
Close Hour	クローズする時間（時）を設定します。	
Close Minute	クローズする時間（分）を設定します。	

Monday	取引しない曜日を設定します。	
Tuesday		
Wednesday		
Thursday		
Friday		
Saturday		
Sunday		
Display Info(Set Both)	チャート上に情報を表示するかを設定します。	
Enable E-Mail	こちらを有効にすることにより結果をEメールにて送ることが可能になります。	
Sends Push Notifications (SNS)	こちらを有効にすることにより携帯にインストールしたMT4やMT5に通知されるようになります。	
Send to Line?(Set Both)	Lineに通知をするかを設定します。 ツール->オプション->エキスパートアドバイザータブのWebRequestを許可するURL一覧に https://notify-api.line.me を追加してください。	
Send Screenshot Daily to Line	取引状況を朝9時に送るかを設定します。	
Line Token	Line Tokenを設定します。	Line Tokenはこちらか取得してください。 https://notify-bot.line.me/ja/
Print Logs	ログの出力を設定します。	
printDebug	デバッグ用のログの出力を設定します。	